

平成27年9月低気圧に伴う降雨への対応 ～雄物川上流 <速報版>～

- ・ 9月期として観測史上最高水位を記録。
- ・ 排水ポンプ車の出動により、内水被害を軽減。
(約32戸の浸水被害を解消したと推定)
- ・ 大仙市間倉地区では、
土のうによる浸水防止対策を実施。
- ・ 河川管理者と水防団が連携して水防活動を実施。

※本資料は下記アドレスにも掲載しています。

湯沢河川国道事務所HP <http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/>

※発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・横手・湯沢支局

《問い合わせ先》

国土交通省東北地方整備局湯沢河川国道事務所

湯沢市関口字上寺沢64-2

電話0183-73-5544

技術副所長

佐藤

のりお

徳男 (内線204)

○調査第一課長

はやし

まさひろ

林 将宏 (内線351)

平成27年9月11日
国土交通省
湯沢河川国道事務所

平成27年9月低気圧に伴う降雨 雄物川上流 《速報版》

《ポイント》

- 9月期としては、観測史上で最高水位を記録（大曲橋観測所：大仙市小貫高畑）
おおまがりばし だいせんし おぬきたかばたけ
- 排水ポンプ車の出動により、内水被害を軽減
- 大仙市間倉地内で、土のうによる浸水防止対策を実施
だいせんしまぐら
- 河川管理者と水防団が連携して水防活動を実施

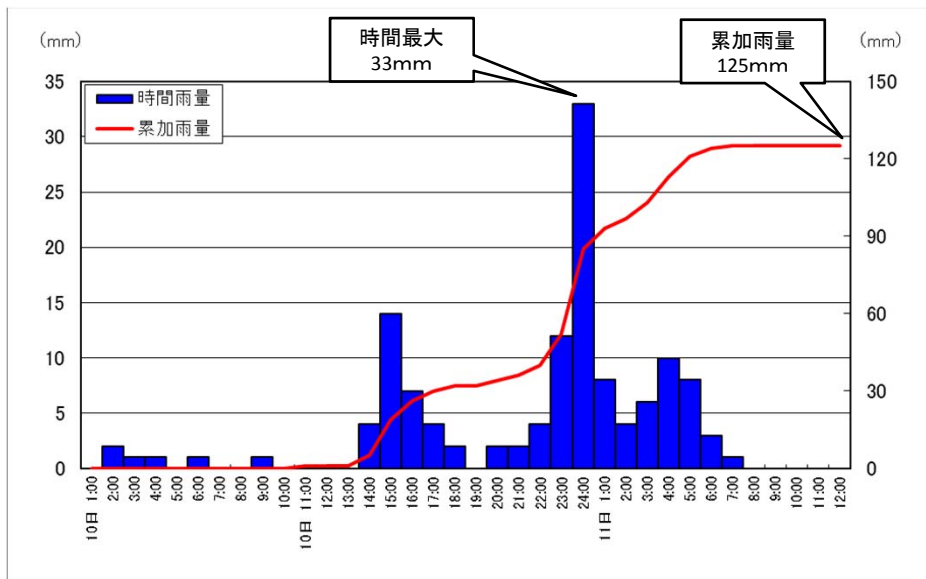
速報版に付き、今後情報が変更となる可能性があります。

平成27年9月出水・降雨の概要

- 台風18号から変わった低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、10日午後から断続的に雨が降り続いた。

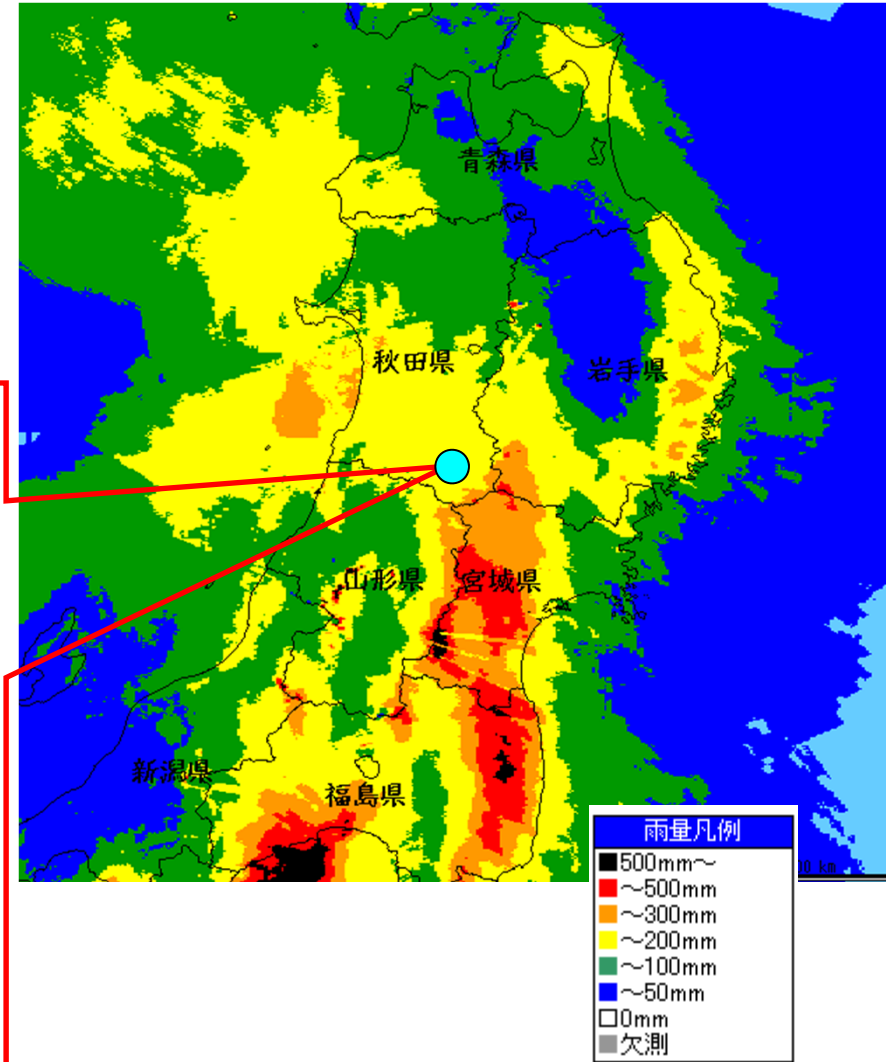
- ^{ゆのたい}湯の岱観測所(湯沢市湯の岱)で ^{ゆのたい}累加雨量125mmを記録。

※国交省雨量観測地点



雨量グラフ(9/10 1:00~9/11 12:00時点)

※湯の岱観測所(湯沢市湯の岱)における観測値



9月10日1時~11日12時までの累加雨量
出典:国交省雨量観測データ

9月期としては、観測史上の最高水位を記録(大曲橋観測所)

おおまがりばし

おぬきたかばたけ

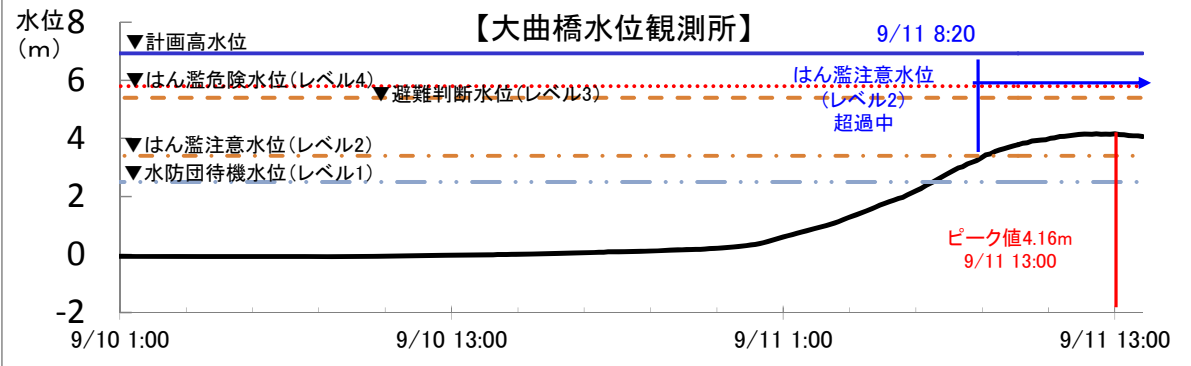
●大曲橋観測所(大仙市小貫高畑)において、9月期としては観測史上最高水位を記録した。

●降り続いた雨の影響により、11日8:20より17:00までの8時間40分の間はん濫注意水位を超過した。



観測開始からの9月期最高水位上位10水位
〈大曲橋観測所〉

	水位
平成2年	4.15
昭和57年	3.80
平成19年	3.62
平成23年	3.46
平成10年	3.11
平成6年	3.03
平成5年	3.01
昭和59年	2.93
平成25年	2.32
平成11年	2.18



平成27年 9月10日~11日	4.16
最高水位観測日時	(11日13:00)

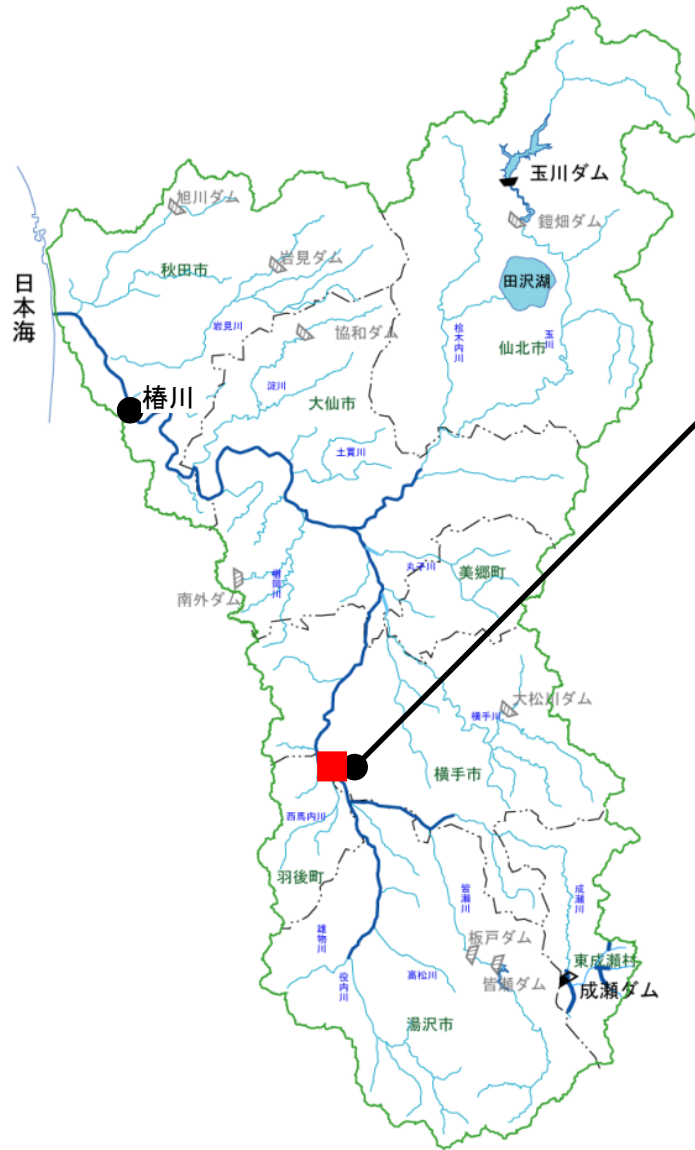


大曲橋観測所(大仙市小貫高畑)下流を望む(撮影日時:11日11:50)

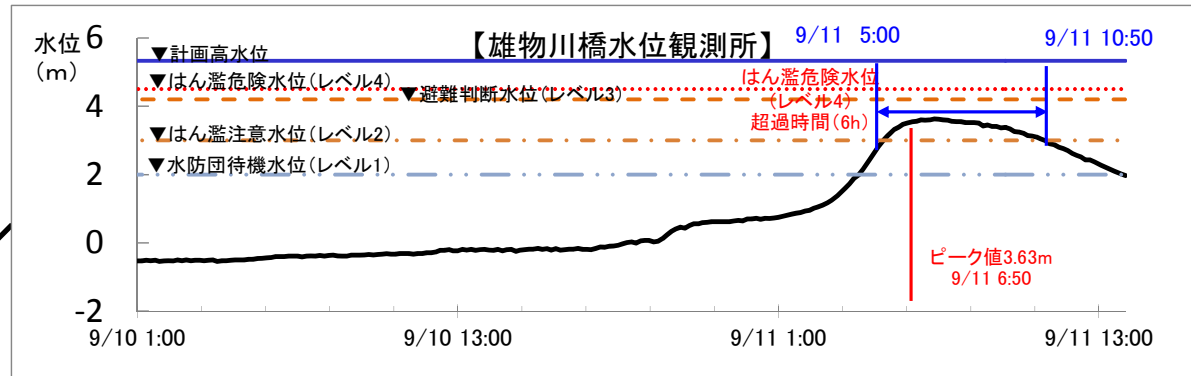
※平成26年の水位は、暫定値

出典:国交省水位観測データ

出水の状況(雄物川橋観測所においてもはん濫注意水位を超過)



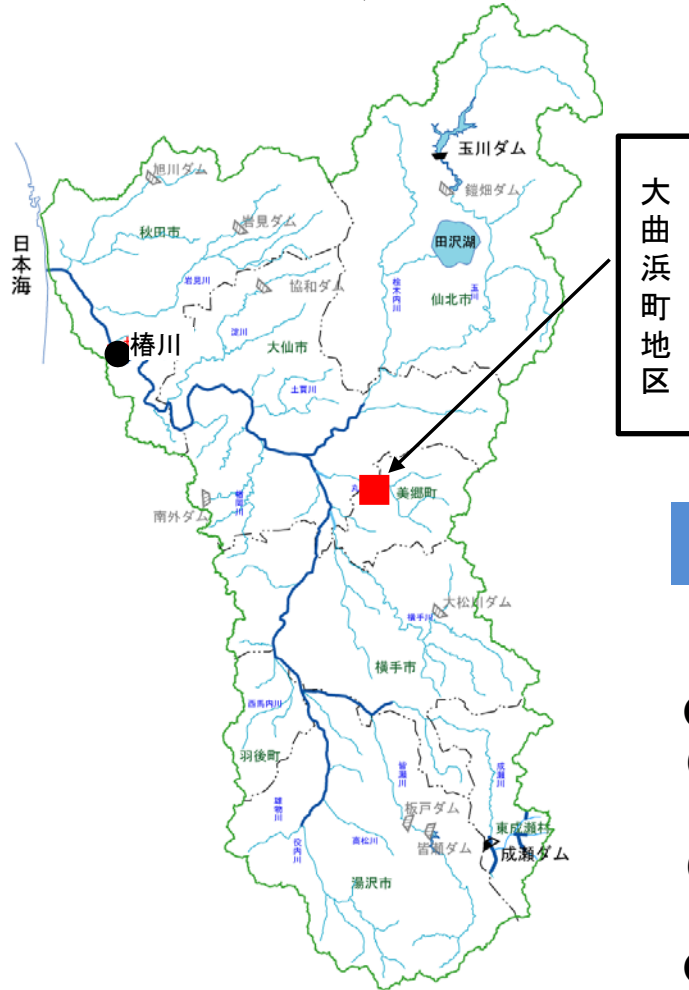
おものがわばし よこてし おものがわまちふかい
雄物川橋観測所(横手市雄物川町深井)



浸水被害軽減対策と効果

1. 排水ポンプ車による排水活動(大仙市浜町地区)

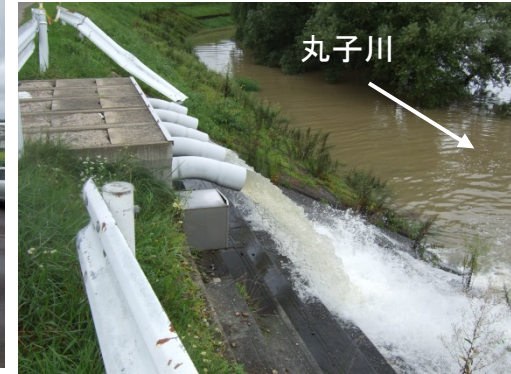
だいせんしはまちょう



大
曲
浜
町
地
区



内水(宅地側にたまった水)を
丸子川へ排水



排水活動による効果

- 排水ポンプ車 (30m³/min) (連続で約2時間稼働)により、4,200m³の内水を排水。(25mプール約12杯分に相当)
- 仮に、排水が行われなかった場合、周辺の地区においては、**約1haの浸水が発生したと想定。**



9/11	6:10	出動要請
	8:35	排水開始
	10:40	排水終了

浸水被害軽減対策と効果

だいせんしかくまがわ

2. 排水ポンプ車による排水活動(大仙市角間川地区)



内水(宅地側にたまった水)を雄物川へ排水



排水活動による効果

- 排水ポンプ車(60m³/min)
(連続で約2.5時間稼働)により、8,100m³の内水を排水。
(25mプール約23杯分に相当)
- 仮に、排水が行われなかった場合、周辺の地区においては約1.5haの浸水が発生したと想定されます。



9/11	5:15	出動要請
	8:20	排水開始
	10:50	排水終了

浸水被害軽減対策と効果

だいせんしまぐら

3. 大型土のうによる浸水防止対策(大仙市間倉地区)



間倉地内において、大型土のうを設置し、浸水被害の未然防止対策を行った。



大型土のう126袋(延長約50m)を設置(9月11日8時40分 設置完了時)

9/11 6:00 土のう積み指示
7:15 大型土のう積み開始
8:40 大型土のう積み完了
14:00 神宮寺観測所 今回最高水位 4.93mを記録

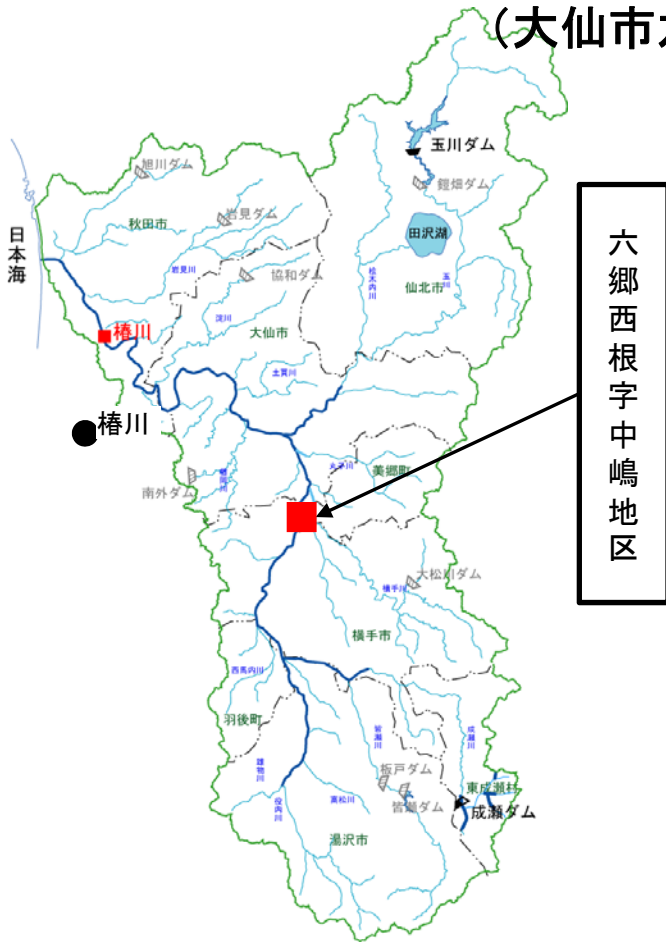
河川管理者と水防団が連携して水防活動を実施

4. 効果的な水防活動の実施

ろくごうにしねなかじま
(大仙市六郷西根中嶋地区)

9:30頃 河川巡視による漏水箇所を発見

【河川巡視で漏水を発見し、水防管理者(大仙市)と情報共有】



※漏水: 河川水位と堤防の家屋側の水位差で堤防の家屋側に水が湧き出す現象。堤防決壊の原因となることもあります。

11:00過ぎ～ 水防団による水防活動



釜段工:

土のうを円形に積上げ、水深を保つことにより、川側との水位差を小さくし、漏水量の増加を抑え、堤防内部の土砂流出による決壊を防止する工法です。

9/11 9:30頃 河川管理者が漏水発見
9:53 大仙市担当者へ情報共有
11:00過ぎ～13:00ころ
水防団による釜段工実施
13:00 大曲橋観測所
今回最高水位 4.16m

(参考1) 主な時系列等

災害支援体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	警戒体制	注意体制
河川	9月11日 0時20分	9月11日 3時00分			

洪水予報

河川名	水位観測所	第1報	第2報	第3報	第4報
雄物川	雄物川橋	9月11日 5時20分	9月11日 8時40分	9月11日 11時40分	
	大曲橋	9月11日 8時40分	9月11日 11時40分		

水防警報

河川名	水位観測所	待機	準備	出動	解除
雄物川	雄物川橋	9月11日 4時10分		9月11日 5時00分	9月11日 14時20分
	大曲橋	9月11日 6時40分		9月11日 8時30分	
	神宮寺	9月11日 7時40分			
皆瀬川	岩崎橋	9月11日 3時30分			9月11日 7時40分

河川巡視

河川	出張所名	巡視時間
雄物川	十文字出張所	9月11日 3時35分 開始 ~ 9時07分 終了
雄物川	大曲出張所	9月11日 8時36分 開始 ~ 点検中

14時30分現在

河川管理施設の操作（樋管等）

河川	出張所名	ゲート全閉操作施設数
雄物川	十文字出張所	11施設
雄物川	大曲出張所	30施設

14時30分現在

排水ポンプ車の稼働状況

機械名	規格	配置場所	排水開始	排水終了
排水ポンプ車	60m ³ /分	角間川排水樋管 (大仙市角間川藤木)	9月11日 8時20分	9月11日 10時50分
排水ポンプ車	30m ³ /分	浜町排水樋管 (大仙市大曲浜町地内)	9月11日 8時35分	9月11日 10時40分



災害対策室での対応状況 (9月11日)



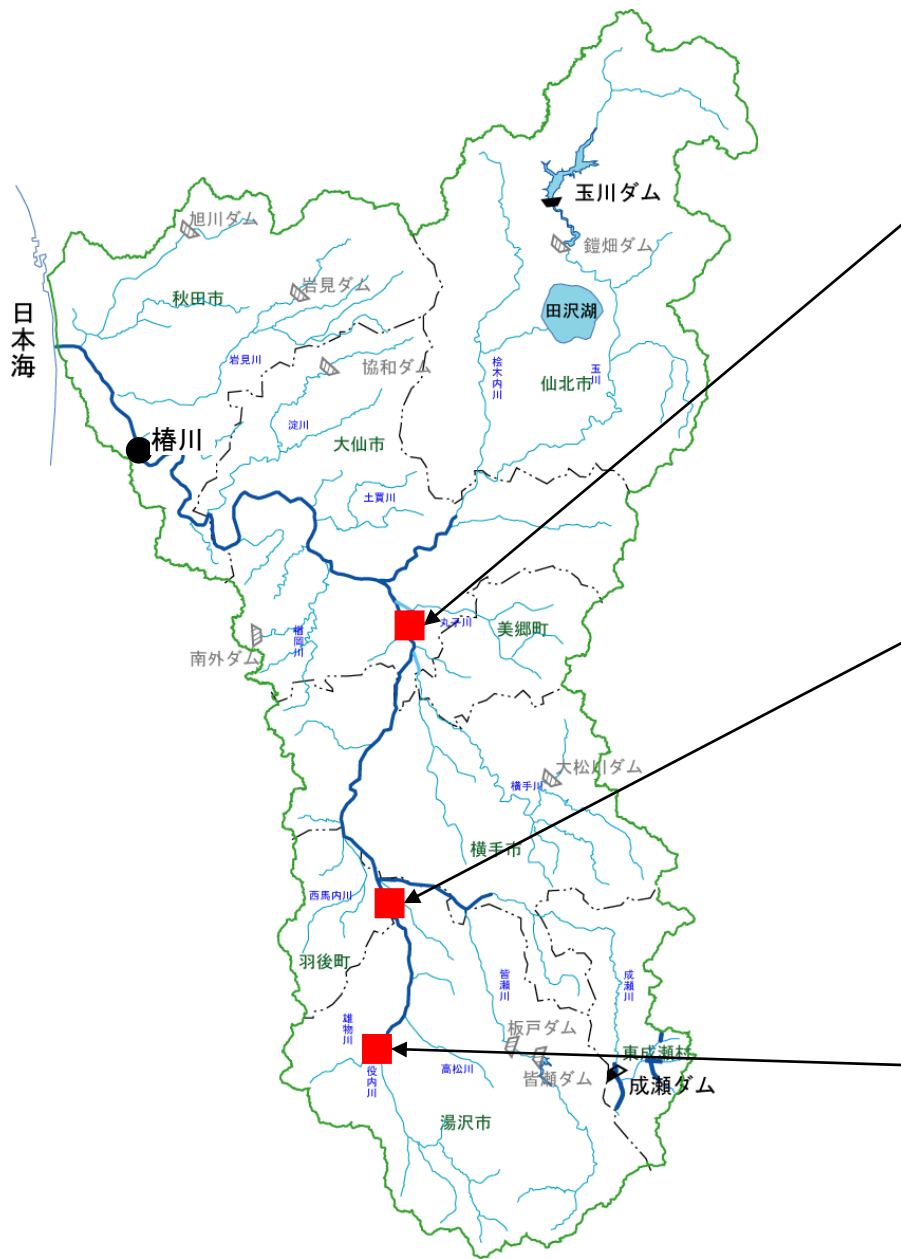
流量観測作業 (9月11日)



巡視状況 (9月11日)

(参考2) 河川水位の状況(カメラ映像)

※記載の水位は、水位観測所量水標の値です



大曲橋水位観測所
(大仙市小貫畑)

3.36m
(9月11日、12時20分)



柳田橋水位観測所
(湯沢市柳田)

0.68m
(9月11日、7時20分)



岩館水位観測所
(湯沢市小野)

1.65m
(9月11日、6時00分)